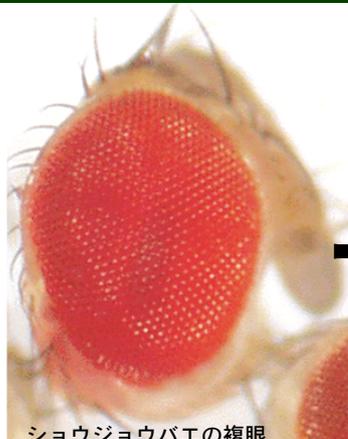


# 平成19年度 島根大学公開講演会

## 島根の科学 —おもしろい科学のはなし4—

日時 平成19年11月17日(土) 14時~15時30分

会場 島根大学生物資源科学部1号館101教室 (松江市西川津町1060)



ショウジョウバエの複眼

# 目がみえる仕組み

## -ビタミンAはなぜ必要なの?-

尾崎浩一 (島根大学生物資源科学部)

「夜盲症」をご存知ですか? 俗に「とりめ」とも呼ばれるこの病気になると、目の感度が低下して暗い所で物を見ることができなくなります。その原因のひとつに、食事から採るビタミンAの欠乏があります。食生活が豊かになった日本では、ビタミンA不足による夜盲は激減しましたが、世界ではまだ、1億人以上の子供が欠乏状態にあると言われています。また、ビタミンA代謝の異常などによる先天的な網膜の病気については、まだ、その治療法が確立されているものは多くありません。それでは、ビタミンAが欠乏すると、なぜ正常に物を見ることができなくなるのでしょうか? ブルーベリーが目に効くというのは本当でしょうか? 昆虫の目にもビタミンAは必要なのでしょうか? そんな疑問に、生物学からアプローチしてみましょう。

**入場無料**

**ぜひ御来場ください**

<問い合わせ先>

島根大学総合科学研究支援センター (0852-32-6109)

idenshi@life.shimane-u.ac.jp

松江市西川津町1060

<主催>

島根大学総合科学研究支援センター

<会場案内>

松江市営バス 「川津大学」「北循環」で大学前下車すぐ

一畑バス 「本庄」「美保関」行で大学前下車すぐ

大学正門に会場までの道順が掲示されています

